

2015年度 決算説明資料



超生産型CNC立形複合研削盤
PGV-3

株式会社 太陽工機

将来予測について

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断及び仮定に基づいております。今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。

なお、不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- 為替相場の変動
- 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力
- 当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ

決算概要

損益計算書(P/L)

好調な受注・売上により、
9ヶ月間で前期(12ヶ月間)を上回る利益を確保。

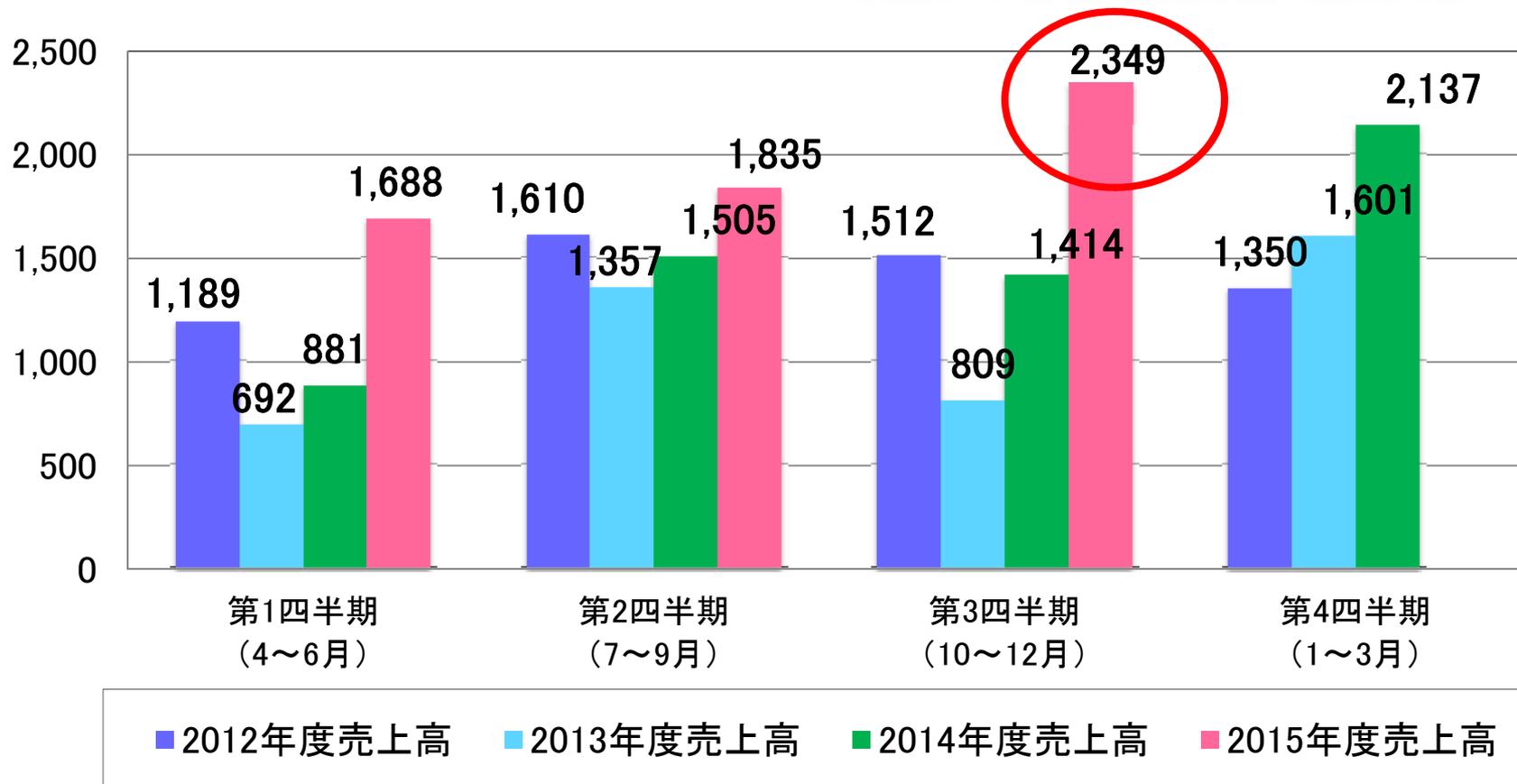
(百万円)	2014年度 通期 (4月～3月)	2015年度 通期(4～12月)		参考 2014年度 第3四半期累計 (4～12月)
	実績	実績	対前年同期比	実績
売上高	5,939	5,873	54.5 %増	3,801
営業利益	754	945	192.0 %増	323
売上高比率	12.7%	16.1%	7.6 point増	8.5%
経常利益	730	928	204.4 %増	305
売上高比率	12.3%	15.8%	7.8 point増	8.0%
税引前利益	738	928	197.2 %増	312
当期純利益	447	621	234.5 %増	185

※2015年度は決算期変更により2015年4月から12月の9ヶ月決算となっております。

売上高(四半期別推移)

第3四半期は四半期単体で

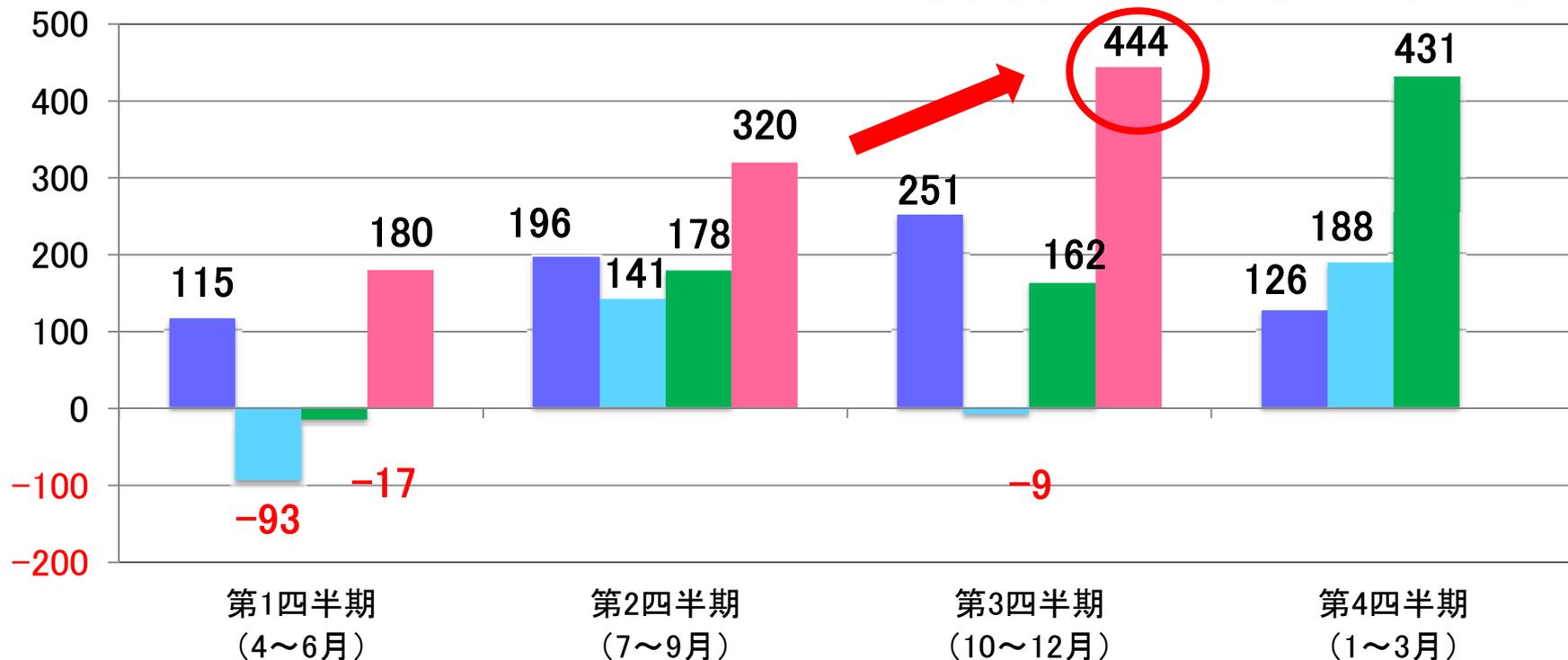
過去最高額を達成。



※2015年度は決算期変更により2015年4月から12月の9ヶ月決算となっております。

営業利益(四半期別推移)

売上増加に伴う生産性向上により、
採算性は更に向上。



■ 2012年度営業利益 ■ 2013年度営業利益 ■ 2014年度営業利益 ■ 2015年度営業利益

※2015年度は決算期変更により2015年4月から12月の9ヶ月決算となっております。

貸借対照表(B/S)

製造設備の投資により固定資産が増加。
利益確保により、株主資本が増加。

(百万円)	2014年度	2015年度		(百万円)	2014年度	2015年度	
	3月31日 実績	12月31日 実績	増減		3月31日 実績	12月31日 実績	増減
資産の部				負債純資産の部			
流動資産	3,377	3,650	273	流動負債	1,051	917	▲ 134
現金及び預金	435	286	▲ 149	買掛金	375	282	▲ 93
売掛金	1,611	1,978	367	短期借入金	0	0	0
棚卸資産	1,217	1,261	44	未払法人税等	303	163	▲ 140
繰延税金資産	97	90	▲ 7	製品保証引当金	62	64	2
その他流動資産	17	35	18	役員賞与引当金	19	21	2
固定資産	1,238	1,372	134	その他流動負債	291	386	95
建物	699	670	▲ 29	固定負債	689	643	▲ 46
土地	354	354	0	リース債務	652	610	▲ 42
その他有形固定資産	102	233	131	その他固定負債	36	33	▲ 3
無形固定資産	3	22	19	純資産	2,875	3,461	586
投資その他資産	78	91	13	株主資本	2,875	3,461	586
資産合計	4,616	5,022	406	負債純資産合計	4,616	5,022	406

売上原価率・販売管理費率・株主資本比率

生産量の増加及びロット生産による採算性の向上。

売上原価率、販売管理費率、株主資本比率いずれも改善。

	2013年度 通期	2014年度 通期	2015年度 通期
売上原価率 (下段は売上原価： 百万円)	70.4% 3,142	69.2% 4,108	68.9% 4,045
販売管理費率 (下段は販売管理費： 百万円)	24.5% 1,092	18.1% 1,075	15.0% 882
うち研究開発費 (百万円)	149	133	92
株主資本比率 (下段は株主資本： 百万円)	66.6% 2,450	62.3% 2,875	68.9% 3,461

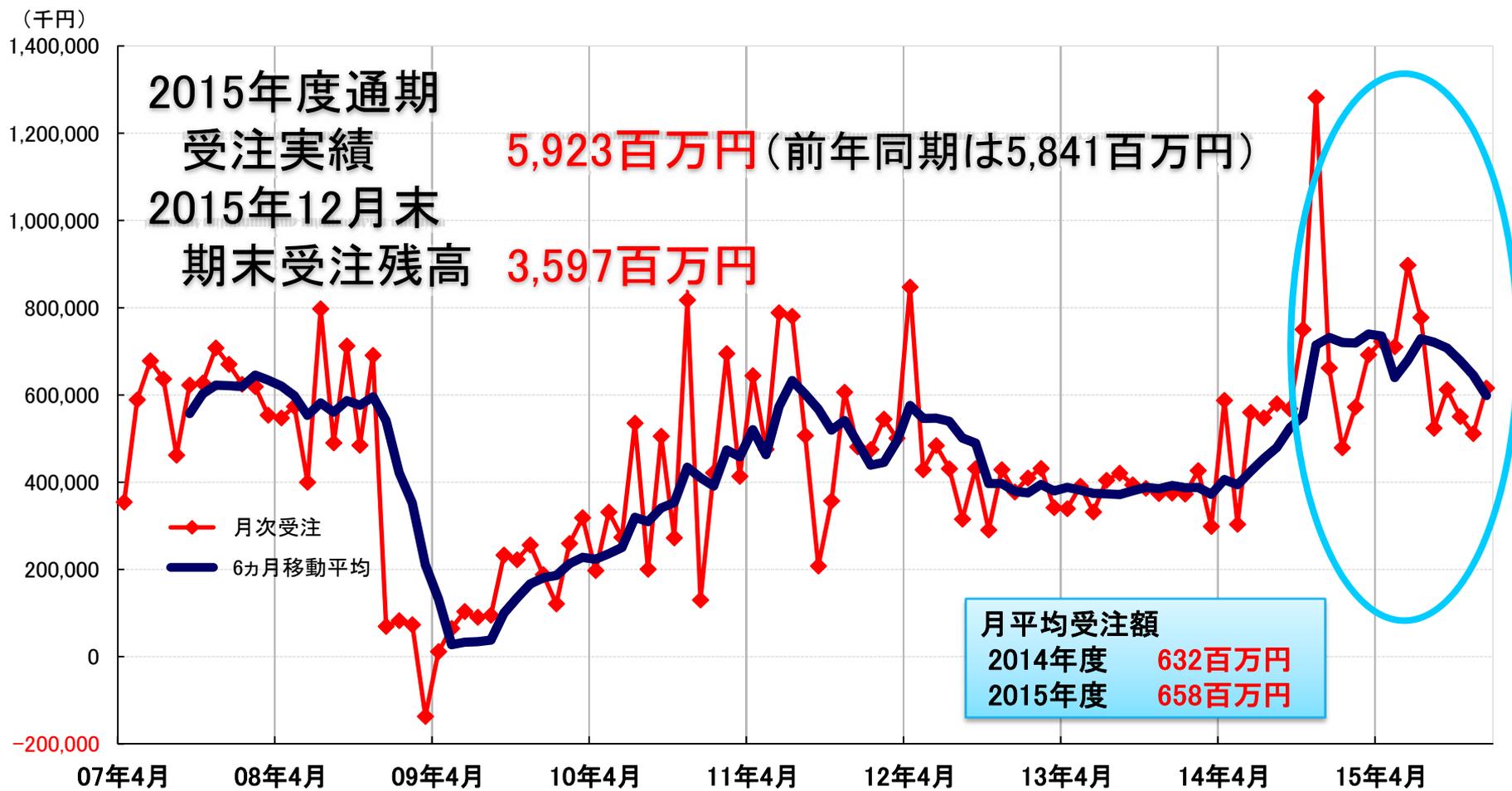
キャッシュフロー計算書(C/F)

生産能力を強化すべく、積極的な設備投資を実施。

(単位:百万円)	2013年度 通期	2014年度 通期	2015年度 通期
営業活動によるCF	▲ 135	488	137
投資活動によるCF	▲ 34	▲ 18	▲ 206
財務活動によるCF	▲ 18	▲ 142	▲ 79
現金および同等物の増減額	▲ 188	327	▲ 149
現金および同等物の期首残高	296	107	435
現金および同等物の期末残高	107	435	286

受注高の推移

国内を中心に受注は好調。受注水準は高水準を維持。

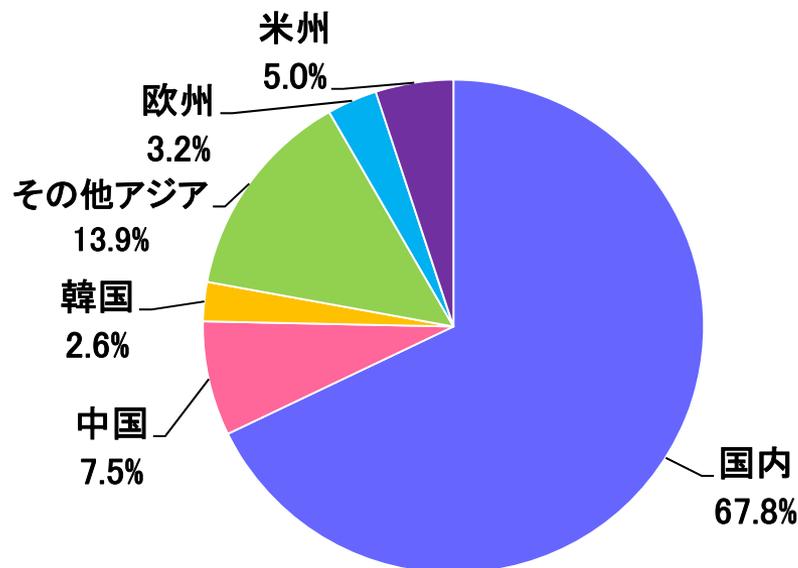


※2015年度は決算期変更により2015年4月から12月の9ヶ月決算となっております。

海外受注比率(据付地・受注金額ベース)

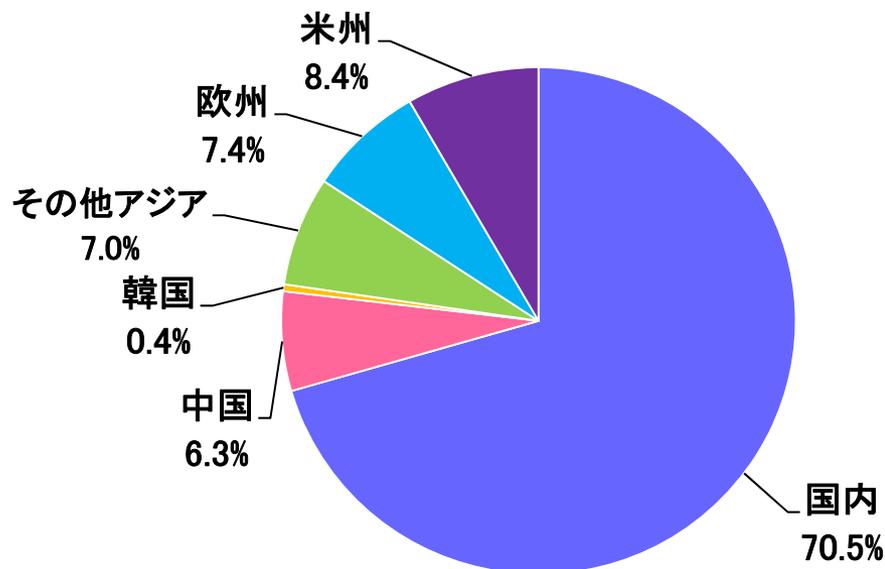
- ・ロシアやトルコ、ポーランド等の欧州地域の現地ユーザからの新規受注を獲得。
- ・国内の自動車関連企業からの米州向け、軸受関連企業からのアジア向け複数台受注あり。

2014年度 通期



海外32.2%

2015年度 通期

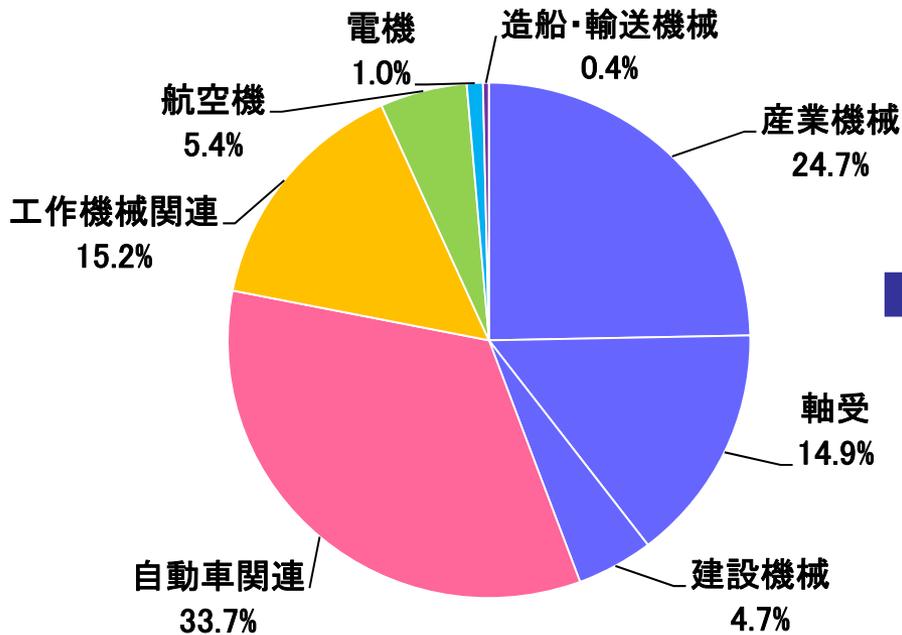


海外29.5%

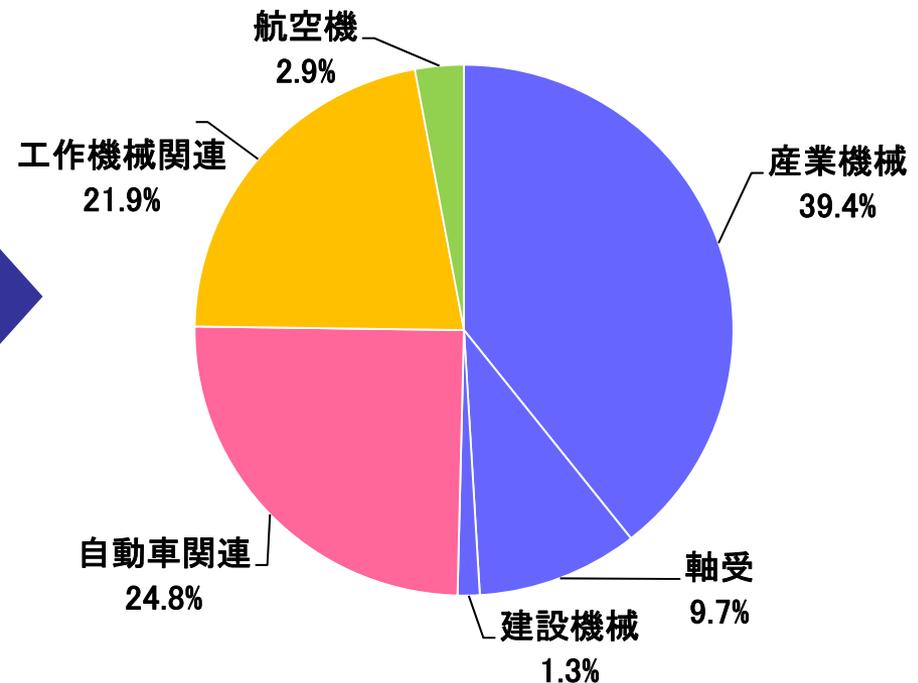
ユーザ業種別受注比率(受注金額ベース)

- ・国内の産業機械関連企業、自動車関連企業から多数の複数台受注を獲得。
- ・工作機械関連企業からの受注は引き続き好調。

2014年度 通期



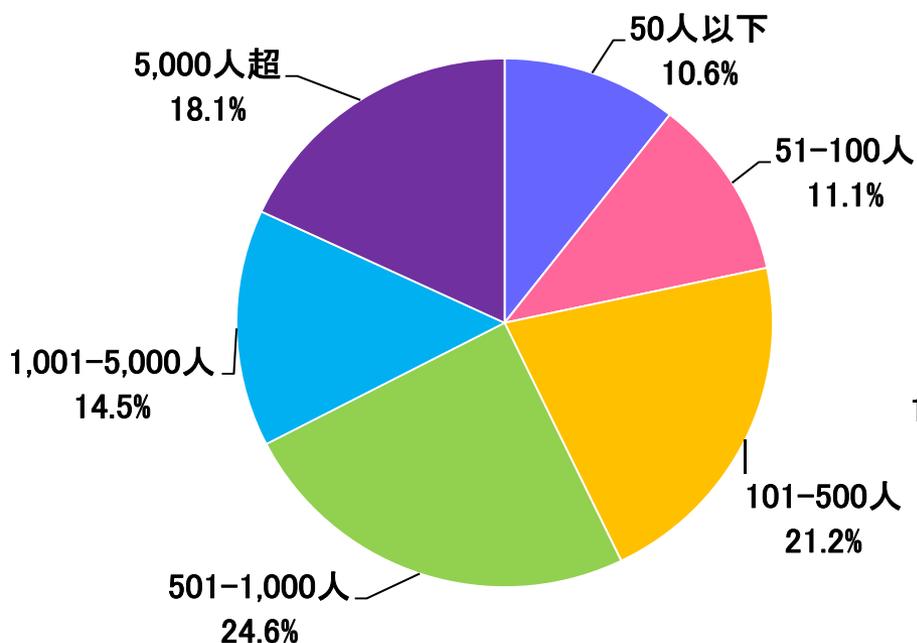
2015年度 通期



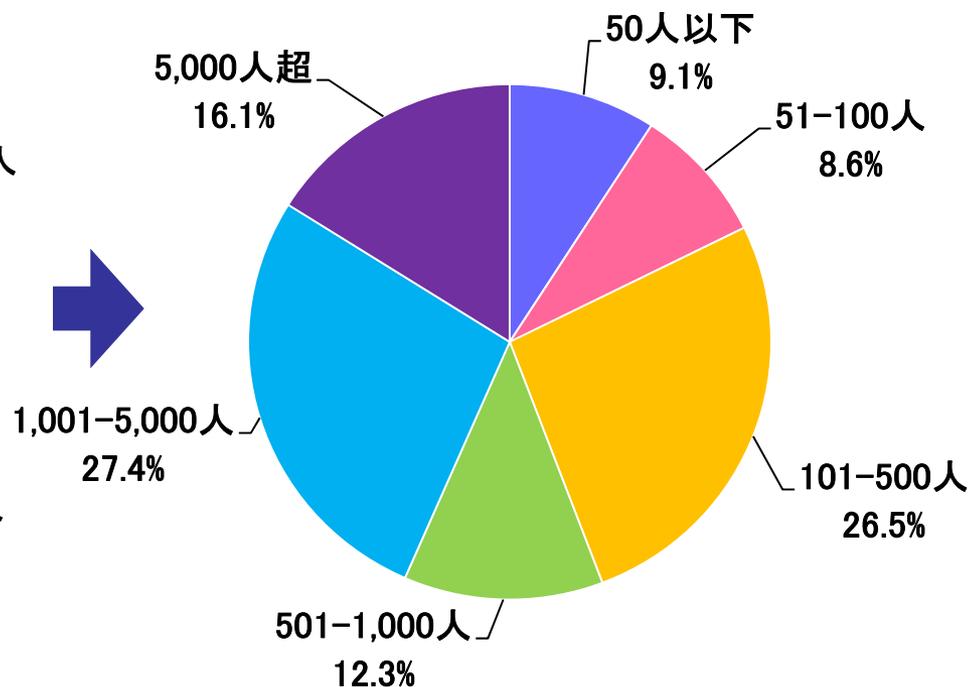
従業員規模別受注比率（受注金額ベース）

- ・101-500人、1,001-5,000人規模の企業が増加。
- ・中堅・大企業は、引き続き生産の効率化や海外投資に積極的。

2014年度 通期



2015年度 通期



2016年度業績予想・配当予想

現在の受注状況を勘案し、通期売上高は68億円を計画。

(百万円)	2015年度	2016年度	
	通期	上半期	通期
	実績	計画	計画
売上高	5,873	3,400	6,800
営業利益	945	530	930
(売上高比率)	16.1%	15.6%	13.7%
経常利益	928	510	910
(売上高比率)	15.8%	15.0%	13.4%
税引前利益	928	510	910
当期利益	621	330	580

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	合計	配当性向
2013年度 実績	—	0円00銭	—	10円00銭	10円00銭	36.6%
2014年度 実績	—	0円00銭	—	12円00銭	12円00銭	7.9%
2015年度 見込み	0円00銭	—	—	20円00銭	20円00銭	9.5%
2016年度 計画	—	0円00銭	—	20円00銭	20円00銭	10.1%

当社の取り組み

2015年度の展示会出展(実績)

太陽工機プライベートショー

2015年6月18日(木)～6月19日(金)

会場: 太陽工機本社工場



- ・前年度同様、1,000人を超えるお客様が来場。
- ・当初計画を大きく上回る受注・引合を獲得。
- ・新製品「PGV-3」を発表し、お客様から注目を集めた。

メカトロテックジャパン2015

2015年10月21日(水)～10月24日(土)

会場: ポートメッセなごや



- ・6月に発表した新製品「PGV-3」を含む2機種を出展。
- ・多くのお客様にご来場いただき、会期中に多数の受注を獲得。

2015年度の新規開発(実績)

超生産型立形研削盤 PGV-2



更なる高生産性を追求した
進化版を開発



高生産型CNC立形研削盤

PGV-3

2015年6月発売

〈ターゲットユーザ〉

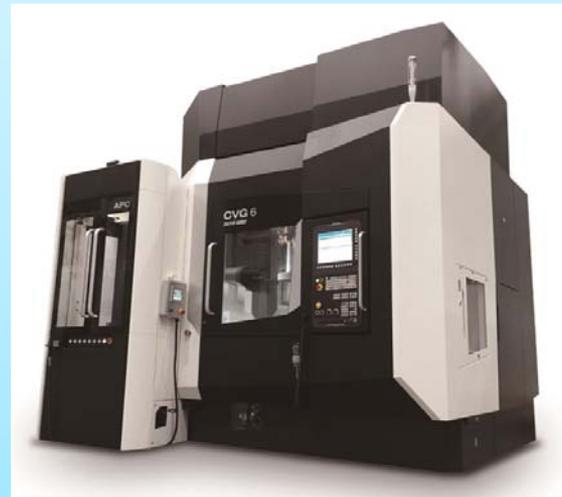
自動車関連等

小型量産部品加工向け

中・大型の立形複合研削盤 CVG-9



加工ワークのサイズに合わせ、
ラインナップを拡充



CNC立形複合研削盤

CVG-6

2015年10月発売

〈ターゲットユーザ〉

航空機、建設機械、産業機械、
工作機械等の中・大型部品加工向け

2016年度の新規開発(計画)

フロアスペースの効率化による生産性の向上

超小型立形研削盤

<ターゲットユーザ>
自動車関連等の小型量産部品

ネジ研削盤

<ターゲットユーザ>
工作機械関連のボールネジ部品

Coming Soon!

2016年7月14~15日開催の
太陽工機プライベートショーにて発表予定!



2016年10月開催のJIMTOF2016に出展予定!

当社の製品群

高機能タイプから汎用機、専用機など、幅広いニーズに対応した製品を開発。

高機能

NVGIIシリーズ



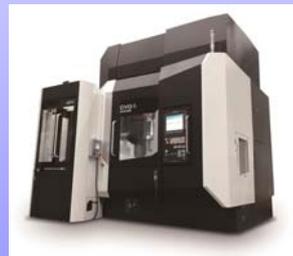
NVGHシリーズ



航空機・工作機械・産業機械等の中・大型部品の加工向け

高生産型

CVG-6



PGV-3



航空機・建設機械
工作機械・産業機械等の中・大型部品の加工向け

自動車企業等の
小型量産部品加工向け

専用機

NVGBシリーズ



掘削用ブレーカシリンダ等
建設機械業界向け

IGV-2CL



自動車企業等の
小・中型部品加工向け

汎用機

Vertical Mateシリーズ



工作機械・産業機械
建設機械等の
幅広い業種向け

営業施策

グローバル営業の強化

米州

＜ターゲット業種＞ 航空機関連、建設機械関連、ベアリング

- ・世界最大手メーカ ⇒ 中堅部品メーカへの展開
- ・ユーザへのダイレクトな技術提案営業の推進
- ・サービスマンを駐在、メキシコを含む米州地域のサービス体制の確立

アジア(中国、韓国、台湾、他)

＜ターゲット業種＞

建設機械関連、産業機械関連、自動車関連

- ・設備投資需要の掘り起こしを狙う

欧州

＜ターゲット業種＞

航空機関連、産業機械関連、自動車関連

- ・新規ユーザの開拓に注力

国内市場の掘り起こし

- ・自動車関連業界、工作機械関連業界への新製品の投入、拡販
- ・立形以外の横形研削盤、カムリング研削盤、ネジ研削盤の拡販
- ・リピートユーザのニーズ掘り起こし

2016年度 展示会出展予定

展示会	開催期間
DMG森精機 Pfonten オープンハウス(ドイツ)	1/26～1/30
DMG森精機 地方展示会(金沢)	4/7～4/9
昭栄産業 昭栄テクニカルフェア(新潟)	4/22～4/23
DMG森精機 Innovation Days(伊賀)	6/8～6/11
太陽工機 プライベートショー2016(新潟)	7/14～7/15
DMG森精機 地方展示会(九州)	9/8～9/10
IMTS2016(シカゴ)	9/12～9/17
JIMTOF2016(日本国際工作機械見本市)(東京)	11/17～11/22
DMG森精機 東京グローバルヘッドクォータ オープンハウス(東京)	11/17～11/22
DMG森精機 地方展示会(岡山)	12/15～12/17

生産能力の増強

需要に対応した生産体制を確立

本社工場の生産効率向上

- ・工場スペースの有効活用
- ・タイムリーな部品調達
- ・人材の確保
- ・サプライヤーとの関係強化



お取り扱い上のご注意

本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、当社へ対する投資の勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の情報は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。

お問合せ先 株式会社太陽工機 管理部

TEL :0258-42-8808

URL :<http://www.taiyokoki.com>